

No.	001	—	3001	事務事業名	広報事業				公的関与	8			
PLAN	課名	総務課	係名	広報広聴・男女共同参画係	電話番号	089-964-4400	メールアドレス	soumka@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	平成 16 年度 ~	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	4 市民と行政との協働のまちづくりの推進		主要施策	2 広報・広聴活動の充実				
	事業の目的	行政情報を積極的に提供し、住民と行政との情報・意識の共有化を図りながら、多様な住民参画・共同の仕組みを確立するため。				根拠法令等	東温市広報発行事務取扱規程						
	事業の手段	各媒体の利用者層などを見極めながら、広報誌の発行やホームページ、フェイスブック、ツイッター、ユーチューブ及びラインを配信します。				掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	最終目標		
		ホームページビュー数		公式ホームページに掲載しているページの閲覧数			万件	目標	120	120	130	150	
								実績	137	191			
								目標					
								実績					
						目標							
						実績							
DO	活動内容	①	広報とうおんの発行			④							
		②	ホームページの更新や管理運営			⑤							
		③	フェイスブック、ツイッター、ユーチューブ及びラインの運用										
	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費			
	直接事業費			令和 元 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算	備考						
		国・県支出金		5 千円	5 千円	5 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源		15,976 千円	9,791 千円	11,008 千円							
	計(A)		15,981 千円	9,796 千円	11,013 千円								
人件費(B)	正職員工数・経費	0.883 人	5,511 千円	1.320 人	8,245 千円	1.320 人	8,189 千円						
	臨時職員工数・経費	0.099 人	197 千円	0.101 人	200 千円	0.101 人	200 千円						
全体事業費(A+B)		21,689 千円		18,241 千円		19,402 千円							
一次評価者	広報広聴・男女共同参画係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	市民に対して情報を広く伝達する手段として、また市民と行政の共同参画の重要な手段として欠かせない事務です。												
有効性	広報誌の発行が月1回であり即時性に欠ける面があるため、これを補うものとしてホームページ、フェイスブック、ツイッター、ユーチューブ及びラインを活用しています。												
達成度	どのように市民に伝えるかにより、行政への関心を高める達成度も変わるので、今後も努力していきます。												
効率性	デザインソフトを導入し、コンテンツ制作を内製化したことで、より自由度のある紙面レイアウトやコンテンツ作成ができるようになりました。												
当面の課題	市民に必要とされる広報誌・インターネットコンテンツを作っていくことが求められます。												
改計画	市民の意見・要望を調査し、ニーズに沿った広報誌・インターネットコンテンツの作成を目指します。												
二次評価者	総務課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	広報誌は月1回の発行でであり即時性に欠ける面があるため、ホームページやフェイスブック、ツイッター、ユーチューブ及びラインを有効活用し、市民が必要とする新鮮な情報をいち早くお届けすることが重要です。												

No.	001	—	3003	事務事業名	消費生活相談事業				公的関与	4			
PLAN	課名	総務課		係名	広報広聴・男女共同参画係		電話番号	089-964-4400		メールアドレス	soumka@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	平成 22 年度 ~ 期間設定なし			
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	6 防犯・消費生活・交通安全対策の充実		主要施策	3 消費者行政の推進				
	事業の目的	複雑・多様化している消費者トラブルへの相談対応と啓発活動により、トラブルを未然に防止するため。					根拠法令等	消費者安全法等					
	事業の手段	消費生活相談員の配置により、相談窓口の充実と消費者教育を推進することにより、悪質商法の被害防止等を図ります。					掲載計画						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	最終目標		
		出前講座参加人数		消費者教育の成果を示すため			人	目標	350	350	400	450	
								実績	402	569			
								目標					
								実績					
						目標							
						実績							
DO	活動内容	①	消費者トラブルに関する相談窓口対応				④						
		②	消費者教育出前講座、出前授業の実施				⑤						
		③											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費			
	直接事業費		令和 元 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算	備考							
		国・県支出金	313 千円	297 千円	362 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	1,609 千円	1,527 千円	1,670 千円								
		一般財源	724 千円	625 千円	621 千円								
	計(A)	2,646 千円	2,449 千円	2,653 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.248 人	1,548 千円	0.277 人	1,730 千円	0.277 人	1,719 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.284 人	563 千円	0.284 人	562 千円						
全体事業費(A+B)	4,194 千円		4,742 千円		4,934 千円								
一次評価者	広報広聴・男女共同参画係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	複雑・多様化する悪質商法被害の救済や未然防止は、法令に基づいた消費生活相談窓口での対応が迅速かつ効率的であり、市民サービスとして適当です。												
有効性	相談業務と並行して、継続的に消費者教育業務を行うことで、市民の消費者意識の向上につながり、トラブルの未然防止に役立っています。												
達成度	出前講座の依頼が年々増加傾向にあり、ニーズの高まりに対応できています。												
効率性	令和元年度から砥部町、松前町と消費生活相談員を共同設置したことで、コストの抑制につながるとともに、相談員の処遇改善を行っています。												
当面の課題	教育機関(小学校・中学校)の出前授業を継続的に実施できるスキームが構築されていません。												
改革計画	継続して教育機関又は担当教諭への働きかけを行います。												
二次評価者	総務課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	年々複雑多様化する悪質商法や詐欺の被害への対応について、専門的な知識を持つ職員を消費生活相談窓口配置し、トラブルを未然に防止しています。今後は、教育機関等への出前講座を継続的に行い、消費者意識の向上に努める必要があります。												